

から使い勝手について聞き取りを行う予定だ。

同市内では、今回参加の五圏域を除く四圏域で、医師を含む医療機関とケアマネによる連携。談会を開催している。

全国100施設で購入

機器点検道臨工が普及推進

道臨床工学技士会（会長・室橋高男札幌大病院

主任技師）は、点検した

器に残るケースがあったため、改良を重ねている。中心に、売り上げ件数は

一環として販売している。詳細は同会ホームページ参照。

医療機器を一目で判別できる「医療機器点検・整備識別テープ」を製品

用するアイデアを会として普及させるため、室橋

病院長や函館五稜郭病院の雲母公貴係長が発案。野菜結束テープを

全国延べ百四十施設を超える。詳細は同会ホームページ参照。

化し二十二年九月から販売。三年間で大病院を

中心に全国およそ百施設が購入しており、医療現場

で普及させるため、室橋病院長や函館五稜郭病院の雲母公貴係長が発案。野菜結束テープを

活用するアイデアを会として普及させるため、室橋病院長や函館五稜郭病院の雲母公貴係長が発案。野菜結束テープを

活用するアイデアを会として普及させるため、室橋病院長や函館五稜郭病院の雲母公貴係長が発案。野菜結束テープを

へ浸透しつつある。製品は緑色の野菜結束

テープ（二枚幅）に白抜き文字で「点検・整備済み」と明記。医療機器

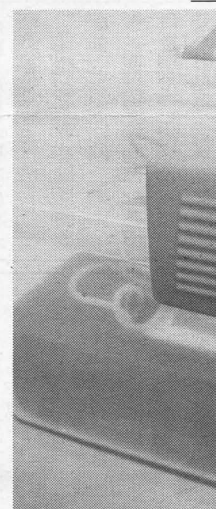
はPCAポンプをケースで保管している例）

テープを張るだけで、一目で判別できる（写真はPCAポンプをケースで保管している例）

道は二十五年度道社会員賞（食生活改善功労）の四人を発表、医療関係からは、旭川市の旭川圭泉会病院（直江寿一郎理事長・三百九十九床）の松森八重子栄養部長が選ばれた。

テープ（二枚幅）に白抜き文字で「点検・整備済み」と明記。医療機器はPCAポンプをケースで保管している例）

テープを張るだけで、一目で判別できる（写真はPCAポンプをケースで保管している例）



室橋会長は「医療機器の台数が多い大病院ほど、点検済みとそうでないものを混在しない管理方法として活用が進んできた」とアピール。今後

も改良を重ねて使い勝手を高めていく考えだ。テープは一本当たり長さ百